

2020年3月期第3四半期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2020年3月期第3四半期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険持株会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2019年12月31日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	5,284,950	6,054,765
資本金等	1,154,895	1,312,211
価格変動準備金	108,457	115,104
危険準備金	56,705	58,281
異常危険準備金	1,041,011	949,092
一般貸倒引当金	2,075	1,826
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	2,098,278	2,384,664
土地の含み損益	235,371	248,213
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 14,896	△ 12,342
保険料積立金等余剰部分	319,977	315,600
負債性資本調達手段等	100,000	300,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	215	279
控除項目	317,751	148,341
その他	500,611	530,175
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2 + R_2^2)} + R_3 + R_4)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	1,237,259	1,217,183
損害保険契約の一般保険リスク(R ₁)	350,053	351,020
生命保険契約の保険リスク(R ₂)	31,507	31,231
第三分野保険の保険リスク(R ₃)	46,925	44,909
少額短期保険業者の保険リスク(R ₄)	8	9
予定利率リスク(R ₅)	26,079	25,731
生命保険契約の最低保証リスク(R ₆)	2,439	2,380
資産運用リスク(R ₇)	818,629	810,035
経営管理リスク(R ₈)	30,916	30,489
損害保険契約の巨大災害リスク(R ₉)	270,188	259,139
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/(B)×1/2]×100	854.2%	994.8%

- (注) 1. 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第210条の11の3および第210条の11の4ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。
2. 当第3四半期連結会計期間については、計算の基礎となる値の一部について当中間連結会計期間の数値を使用するなど、一部簡便的に算出しております。

以上